

第 317 回液体クロマトグラフィー研究懇談会

主催 (公社) 日本分析化学会液体クロマトグラフィー研究懇談会

期日 2017 年 11 月 21 日 (火) 13 時~17 時 10 分

会場 五反田文化会館 (東京都品川区西五反田 1-32-2、電話 : 03-3491-4010)
交通 : JR 山手線「五反田駅」徒歩 3 分、東急池上線「大崎広小路駅」徒歩 3 分

講演主題 ペプチド及びタンパク質分析における最新技術

開催主旨 最近、次世代の創薬技術として中分子創薬が注目されています。ターゲットとしている中分子は、低分子医薬品と生物学的製剤の中間の特性を有しています。そこで今回は、これらペプチド (タンパク質も含む) をターゲットに、最適なカラム選択及びその分析法について、最新技術を講演していただきます。

講演

講演主題概説 (オーガナイザー) (13:00~13:05)

1. 「ペプチド・タンパク質分析における最適なカラム選択」 (13:05~13:30)
(株)資生堂 神田 武利 (LC 分析士三段)
2. 「コアシェルカラムを用いるペプチドとタンパク質の分離」 (13:30~13:55)
(株)資生堂 神田 武利 (LC 分析士三段)
3. 「ペプチド、タンパク質分析カラムに必要とされる特性について」 (13:55~14:25)
(株)クロマニックテクノロジーズ 長江 徳和 (LC 分析士二段)
4. 「最新 HPLC カラムによる中分子~バイオ医薬品分析の生産性の向上」 (14:25~14:55)
日本ウォーターズ(株) 佐々木 俊哉 (LC 分析士二段)

休憩 (14:55~15:10)

5. 「ペプチド分析を支援する新しい低吸着バイアル・マイクロピペット用チップ」 (15:10~15:40)
(株)島津ジーエルシー 村越 幹昭 (LC 分析士初段)
6. 「高分解キャピラリーカラムによる多成分ペプチド・タンパク質の分離」 (15:40~16:10)
信和化工(株) 小林 宏資 (LC 分析士二段、LC/MS 分析士初段)
7. 「ペプチド・タンパク質分離の最適化ノウハウ」 (16:10~16:40)
(株)ワイエムシィ 海老原 卓也 (LC 分析士二段)
8. 総括「ペプチド及びタンパク質分析における最新技術」 (16:40~17:10)
東京理科大学 中村 洋 (LC 分析士五段、LC/MS 分析士五段)

参加費 LC 研究懇談会会員 : 1,000 円、協賛学会 (日本分析化学会、日本薬学会、日本化学会) 会員 : 3,000 円、その他 : 4,000 円、学生 : 1,000 円
参加費は当日申し受けます。申込締切後の参加費は、全ての種別で 1,000 円増額となります。

情報交換会 講演終了後、講師を囲んで情報交換会を開催します (会費 : 4,000 円)。
参加希望者は必ず事前にお申込みください。申込締切後のご参加は、当日欠員が生じた場合に限り受け付けます。参加費は当日申し受けます。

申込締切日 2017 年 11 月 14 日 (火)

申込方法 参加希望者は、氏名、勤務先 (電話番号)、LC 会員・協賛学会会員・その他の別及び情報交換会参加の有無を明記のうえ、FAX または E-mail により下記までにお申込ください。参加証は発行いたしませんので、直接会場にお越しください (定員締切後の申込につきましては後日ご連絡します)。

申込先 〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-26-2 五反田ハイツ 304 号
(公社) 日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会
(電話 : 03-3490-3351、FAX : 03-3490-3572、E-mail : kondankai-hp@jsac.or.jp)